

## 報告書

研修会名：平成 20 年度日本歯科衛生士会第 2 次生涯研修

第 16 回歯周病学会歯科衛生士教育講演会 in 島根

主催：島根県歯科衛生士会

共催：日本歯周病学会

後援：島根県歯科医師会

日時：平成 20 年 10 月 26 日（日）9：30～16：00

場所：いきいきプラザ島根 401 研修室

島根県松江市東津田町 1741-3 TEL 0852-32-5911

演題：『もう一度確認！歯周治療にかかわる歯科衛生士の役割 VOL. 2』

講師：日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員 歯科医師 小田 茂

日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員 歯科衛生士 茂木美保

日程：9:30 受付 9:55 開会

10:00～11:40 講義「歯肉縁上のプラークコントロール」 質疑応答

11:40～12:40 昼食

12:40～14:10 講義「歯肉縁下のプラークコントロール」

14:10～14:20 休憩

14:20～16:00 実習「SRPのポイント」 質疑応答 閉会

### 内容：

受講生は 30 名（島根県外 2 名含む）の歯科衛生士及び歯科衛生士学校教員であった。午前中は、縁上のプラークコントロール、コミュニケーションスキル、電動歯ブラシ等について、午後は、スクレーリング・ルートプレーニング、シャープニングについての講義を行った。その後、前回の研修会の復習を兼ねて把持、探知やポケット測定のプロシミュレーション、シャープニング、前歯及び臼歯の植立模型を使用した SRP の実習を行った。特に、スクレーラーの持ち方、レスト、モーション、ストローク等、重要なポイントについて説明し実践してもらった。受講生から、コミュニケーションスキルの講義、シャープニングの実習に対する要望が多かった。また、受講後、歯周病学会への入会を希望する者もいた。

以上

